

【事務事業調査】

事務事業名	食育推進事業費	予算科目コード	会計-款-項-目-事業 001-10-05-03-003-02-01-0
担当部課	教育部 こどもみらい課	担当係長	給食センター 糸井 鉄夫
		事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

		何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H23 事後評価	東日本大震災の影響で推進委員会が開催できなかったが、関係課や団体で行われている事業(どろんこ道場、食育月間での啓発等)に参加し食育に関する啓発を行った。	各担当や団体で行なわれている事業の位置づけが見えてくるので、それぞれの活動目標を明確にすることができる。関係者の食育地産地消事業に対する認識が深まり、ハートごはん条例の理念を推進していくことができる。人間形成の重要な位置を占める小中学校の教育の中で、食育の理念を学ぶことは、生きる力を育むことになり、心身ともに健康な町民を育てていくことになる。
	H25 事前評価	「食育地産地消推進行動計画」に基づき、関係課や団体で行なわれている事業を、食育地産地消推進事業として位置づけ、様々な年代へ広めていきます。特に、園、学校での食育推進計画と整合性を持ち、学校教育と連携した事業ができるよう働きかける。食育、地産地消を広く啓発するため、推進委員を中心として、食育に関わる担当や機関と協力をし、朝ごはんキャンペーンを実施します。	
実績			

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
食育推進会議	2回		食育、地産地消推進会議 平成25年度は「食育地産地消推進行動計画」の最終年度であり、推進事業の進捗状況の確認及び今後の事業展開についての助言を行い、食育、地産地消を推進していきます。

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 非常勤職員報酬	242	委員会費@5,500×22人×2回
2 消耗品費	30	食育キャンペーン材料(米・野菜などの試食及び体験用材料)
3 食糧費	7	会議用お茶 @150×22人×2回
4		
5		
6		
7		
8		
	279	

■事業費(実績)

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	279		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	279		